

宇部・山陽小野田消防組合議会 平成 29 年 11 月定例会報告

◆ 宇部・小野田消防管内における災害発生状況の報告

火災 70 件 宇部市 51 件、山陽小野田市 19 件

平成 28 年比 15 件増

救急 9,939 件 宇部市 6,951 件、山陽小野田市 2,988 件

平成 28 年比 55 件減

救助 101 件 宇部市 65 件、山陽小野田市 36 件

7 月に発生した九州北部豪雨災害では、緊急消防援助隊山口県隊として、20 日間、延べ 108 人が救急救助活動に参加

◆ 一般質問

1 鴻池博之議員

宇部・山陽小野田消防組合前期実行計画における諸課題について

(1) 火災防御体制の充実強化

(2) 救急救助業務の充実強化

答弁 (1) 火災防御体制の充実強化の目標として、指揮隊活動マニュアルの見直しを掲げ、このマニュアルにより強化された体制で隊を運用していく。

(2) 前期実行計画において、指導救命士及び処置拡大 2 項目修了救命士の養成を掲げ、ともに目標を達成している。

2 早野敦議員

救急活動における広報について

(1) 救急救命士が行う救急車内での処置について

(2) 狭路における救急活動について

答弁 (1) 救急車内の活動を広く住民に知っていただくことは、救急活動にとって重要と考えるので、今後効果的な広報について検討し、速やかに実施する。

(2) 道路狭隘地域の救急事案については、円滑に活動できる体制を整えている。今後、救急講習や防災訓練の際に、この活動について説明し住民の不安を解消していきたい。

◆ 議案審議

議案第 11 号 平成 28 年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計歳入歳出決算認定の件

【概要】 歳入決算総額 30 億 7,696 万 7,899 円

歳出決算総額 30 億 5,793 万 7,169 円

剰余金 1,903 万 730 円

【主な質疑】

質問 職員手当の不用額について

答弁 災害発生した場合の時間外勤務手当などは、災害発生に備え補正することは
適当でないと考え、不用額とした。

質問 備品購入費の未執行額が出た要因について

答弁 入札減によるもの

質問 宇部市及び山陽小野田市の分担金の割合について

答弁 基準財政需要額の割合で算出している。

【討論】 なし **【採決結果】** 全員賛成で認定

議案第 12 号 平成 29 年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計補正予算（第 2 回）

【概要】 歳入歳出予算総額にそれぞれ 453 万 6,000 円を追加し

歳入歳出予算総額をそれぞれ 29 億 4,668 万 3,000 円とするもの

【主な質疑】

質問 歳出予算額が増額した原因が、破損したエアテント更新とのことだが現在の
所有数は

答弁 破損したものを含め 2 個である。

【討論】 なし **【採決結果】** 全員賛成で可決